

第二次新潟市中期ビジョン（改訂版）検討委員会（第5回）

社会資本総合整備計画の事業評価

新潟市 下水道部

社会資本総合整備計画

社会資本総合整備計画

地方公共団体が、その地域が抱える政策課題を抽出し、解決に向けた定量的指標を設定して概ね3～5年の計画期間で作成する整備計画

社会資本整備総合交付金

防災・安全交付金



社会資本の整備

■ 社会資本総合整備計画の評価とは

〔社会資本整備総合交付金要綱 第10の1（抜粋）〕

社会資本総合整備計画を作成したときは、これをインターネットの利用により公表するものとする。交付期間の終了時には、社会資本総合整備計画の目標の実現状況等について評価を行い、これをインターネットの利用により公表するとともに、国土交通大臣に報告しなければならない。

〔新潟市大規模建設事業評価実施要領 第3条第3号に規定する市が定める基準（抜粋）〕

1 事前評価対象事業の基準

(2) 社会資本総合整備計画を作成し、国土交通大臣へ提出するもの

この場合において評価は、国土交通大臣へ提出する前に評価を行うものとする。



新潟市下水道中期ビジョンとの整合を図り、社会資本総合整備計画を作成・評価

事業評価の対象計画

事後評価

現整備計画（4計画）

社会資本整備総合交付金

新潟市下水道整備計画
[平成31年度～令和5年度（5年間）]

新潟市下水道整備計画（重点計画）
[令和5年度（1年間）]

計画の成果目標

【下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新】

【総合的な汚水処理の推進】

防災・安全交付金

新潟市下水道整備計画（防災・安全）
[平成31年度～令和5年度（5年間）]

新潟市下水道整備計画（防災・安全）（重点計画）
[平成31年度～令和5年度（5年間）]

計画の成果目標

【下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新】

【雨に強い都市づくり】 【地震・津波対策の推進】

【合流式下水道の改善】

事前評価

新規整備計画（3計画）

社会資本整備総合交付金

新潟市下水道整備計画（重点計画）
[令和6年度～令和10年度（5年間）]

計画の成果目標

【総合的な汚水処理の推進】

防災・安全交付金

新潟市下水道整備計画（防災・安全）
[令和6年度～令和10年度（5年間）]

新潟市下水道整備計画（防災・安全）（重点計画）
[令和6年度～令和10年度（5年間）]

計画の成果目標

【下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新】

【雨に強いまちづくり】 【耐震化・耐水化の推進】

【事後評価】 現整備計画の成果目標と達成状況

下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新

(ビジョン改訂版 23ページ)

施設を大切に管理し、安心して使えるようにします。

■ 老朽管の改築割合 (%)

【現況値】

36.7 % (H31当初)

【目標値】

100.0 % (R5末)

【実績値】

100.2 %

[老朽管の改築延長] / [対象延長]
49.1km / 49.0km = 100.2%

達成

剛性管の全延長約770kmにおいて、令和5年度までに改築を予定する管渠49.0kmのうち、対策を完了した延長の割合

総合的な汚水処理の推進

(ビジョン改訂版 49ページ)

良好な水循環と快適な暮らしを支えます。

■ 汚水処理人口普及率 (%)

【現況値】

88.7 % (H31当初)

【目標値】

89.3 % (R5末)

【実績値】

90.7 %

[汚水処理人口] / [行政人口]
697,052人 / 768,529人 = 90.7%

達成

(下水道処理区域内人口 + 浄化槽処理人口) / 行政人口

【事後評価】 現整備計画の成果目標と達成状況

雨に強い都市づくり

(ビジョン改訂版 34ページ)

新潟のまちを浸水被害から守ります。

[1/10整備完了件数] / [対象件数]
1,301件 / 1,694件 = 76.8%

■ 浸水対策率 (%)

【現況値】

72.6 % (H31当初)

【目標値】

77.5 % (R5末)

【実績値】

76.8 %

未達成

概ね10年に1回の降雨（最大で約50mm/hの計画降雨）
に対応した下水道整備が完了した区域内の件数 / H10.8.4豪雨で床上浸水した件数

地震・津波対策の推進

(ビジョン改訂版 40ページ)

地震や津波が起こっても下水道が使えるようにします。

[耐震性能を有する延長] / [対象延長]
326.7km / 569.1km = 57.4%

■ 管渠耐震化率 (%)

【現況値】

51.0 % (H31当初)

【目標値】

72.7 % (R5末)

【実績値】

57.4 %

未達成

[37.5 % ビジョン設定値]

[57.4 % ビジョン設定値]

耐震性能を有する延長 / 「重要な路線等」の延長約600km

ビジョン目標は達成

※ 耐震診断等による判定の考え方を見直したことにより、現整備計画とビジョンの目標が異なっている

【事後評価】 現整備計画の成果目標と達成状況

合流式下水道の改善

(ビジョン改訂版 49ページ)

良好な水循環と快適な暮らしを支えます。

■ 合流式下水道改善率 (%)

【現況値】

69.0 % (H31当初)

【目標値】

100.0 % (R5末)

【実績値】

100.0 %

[合流改善面積] / [対象面積]
3,208.0ha / 3,208.0ha = 100.0%

達成

合流式下水道の改善面積 / 合流式下水道の処理区面積

目標値と実績値に差が出た要因

- **【雨に強い都市づくり】**において、対策施設の一部で構造や効果把握の精査に時間を要し、事業着手が遅れたことにより目標を達成することができなかった。
- **【地震・津波対策の推進】**の成果目標は、現整備計画の策定が先行し、ビジョン検討段階の値を採用していたため、実際のビジョン設定値とは異なっており、現整備計画は未達成であるが、ビジョンの目標値に対する実績としては目標を達成することができた。
- その他の施策については、概ね予定どおりに事業が進捗し、目標を達成した。

【事後評価】まとめ

事後評価の実施体制

第二次新潟市下水道中期ビジョン（改訂版）検討委員会において、社会資本総合整備計画の事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和6年2月15日

公表の方法

新潟市のホームページによる

事業効果の発現状況

【下水道施設の機能確保と計画的な改築更新】

ストックマネジメントに基づき下水道施設の改築を計画的に実施し、下水道施設の機能確保を推進することができた。

【総合的な汚水処理の推進】

汚水処理施設区域の見直しを行うとともに、選択と集中による投資効果の高い下水道の整備を実施し、衛生で快適な市民生活の確保を図ることができた。

【雨に強い都市づくり】

浸水対策施設の整備によって浸水対策率を向上させるとともに、自助・共助対策への支援や浸水ハザードマップを公表するなど、総合的な浸水対策により浸水被害の軽減を図ることができた。

【地震・津波対策の推進】

防災上の優先度が高い幹線管渠や処理場、ポンプ場の耐震診断・耐震化を推進し、災害時における下水道の機能・信頼性を向上させることができた。

【合流式下水道の改善】

合流式下水道緊急改善対策施設の整備により、降雨時の汚濁負荷量や未処理下水の放流回数を削減し、良好な水環境の維持・回復を図ることができた。

新規整備計画の策定方針

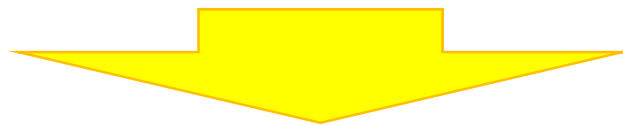
社会資本整備総合交付金

- 未普及対策 ⇒ **総合的な汚水処理の推進**

防災・安全交付金

- 改築更新 ⇒ **下水道施設の機能確保と計画的な改築**
- 浸水対策 ⇒ **雨に強いまちづくり**
- 地震対策 ⇒ **耐震化・耐水化の推進**

第二次新潟市下水道中期ビジョン（改訂版）の実現に向け、引き続き、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金を活用し、下水道事業を着実に推進



新規整備計画に設定する成果目標は、第二次新潟市下水道中期ビジョン（改訂版）の施策指標を採用

【事前評価】 新規整備計画の成果目標

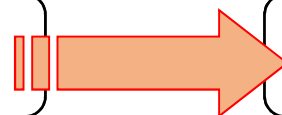
総合的な汚水処理の推進

(ビジョン改訂版 52ページ)

良好な水循環と快適な暮らしを支えます。

■ 汚水処理人口普及率 (%)

91.5 % (R6当初)



94.5 % (R10末)

(下水道処理区域内人口 + 浄化槽処理人口) / 行政人口

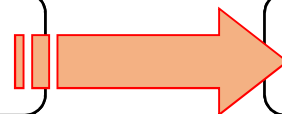
下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新

(ビジョン改訂版 27ページ)

施設を大切に管理し、安心して使えるようにします。

■ 管渠の改築延長 (km)

49.1 km (R6当初)



84.0 km (R10末)

剛性管の全延長約770kmのうち、対策が必要と判定された管渠を対象に改築を実施した延長

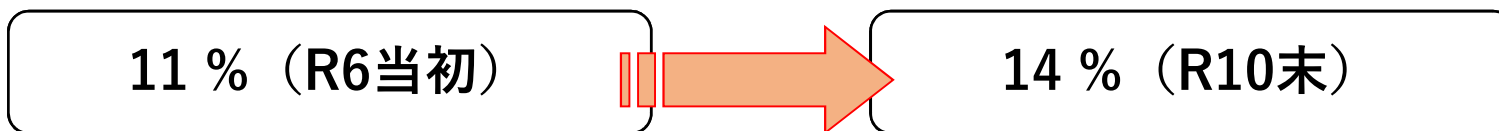
【事前評価】 新規整備計画の成果目標

下水道施設の機能確保と計画的な改築・更新

(ビジョン改訂版 27ページ)

施設を大切に管理し、安心して使えるようにします。

■ 処理場ポンプ場主要設備健全度 1 割合 (%)



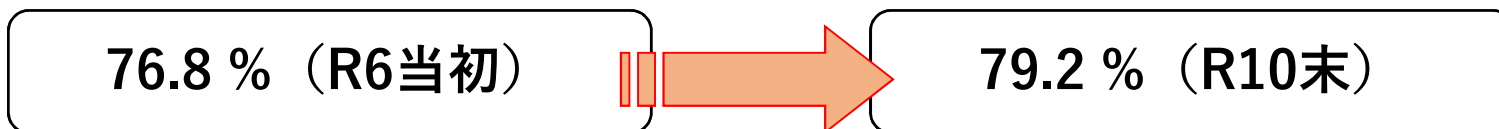
全主要設備のうち、健全度が1まで低下した主要設備の割合

雨に強いまちづくり

(ビジョン改訂版 37ページ)

新潟のまちを浸水被害から守ります。

■ 浸水対策率 (%)



概ね10年に1回の降雨に対応した
下水道整備が完了した区域内の件数

／ H10.8.4豪雨で床上浸水した件数

【事前評価】 新規整備計画の成果目標

耐震化・耐水化の推進

(ビジョン改訂版 45ページ)

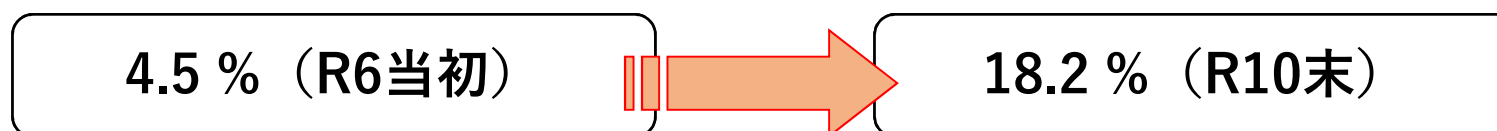
災害が起こっても下水道を使えるようにします。

■ 管渠耐震化率 (%)



耐震性能を有する延長 / 「重要な管渠」に位置付けられた管渠の延長約569km

■ 施設耐水化率 (%)



耐水化対策を実施した施設 / 水災害（内水、洪水、津波）で被害が発生すると予想される22施設

おわりに

- ▶ 下水道中期ビジョン（改訂版）の進捗管理を行うことで、新規整備計画の進行状況を確認していきます。
- ▶ 国の重点配分方針にあわせ、交付金制度を最大限活用しながら、必要な予算の確保を目指します。



水玉ぼうし

【新潟市下水道キャラクター】

【参考】新潟市ホームページ 社会資本整備総合交付金

https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/tokei/toshikeikaku/shakaishihon_seibi/shakaishihon-seibi.html